

黒木あるじとひがしね百物語

第九夜

「ムカサリ繪馬・アノヨノシアワセ」
えま

東根を含む山形県村山地方の民間信仰による風習、「ムカサリ繪馬」。
未婚で亡くなった人を供養するために描かれたという繪馬を通し、
「故人の幸せ」について考察する。

2024 年
9/14
土曜日
17時～



まなびあ
テラス

怪談作家・黒木あるじ氏をナビゲーターに迎え、「ふしぎ」から
地域を巡る「ひがしね百物語」の「第九夜」を開催します。

- 日 時 2024年9月14日(土) 17:00～19:00 (時間超過の場合有り)
- 会 場 まなびあテラス 講座室
- 定 員 30名 (申込先着順)
- 対 象 地域の歴史に興味のある小学4年生以上 (乳幼児不可)
夜のイベントとなるため、小学生は保護者の送迎可能な方のみ。
- 参加費 300円/人 (おみやげ付き)
- 申込方法 直接来館、またはお電話 (0237-53-0230) にて。

トークイベント

黒木あるじ氏とともに、地域にまつわる伝承や歴史、怪談など、さまざまな角度から東根を読み解きます。第九夜の今回は「ムカサリ絵馬・アノノシアワセ」と題し、県内に伝わる「ムカサリ絵馬」と「故人の幸せ」について考察します。皆さんのとっておきのお話があれば語っていただくことも！
(※怪談会とは少し異なります)

ふしぎポスト

開催までの期間、館内に「ふしぎポスト」を設置します。市民の皆さんが体験した不思議なお話、怖いお話を専用用紙に記入してポストに投函してください。お寄せいただいた中から特に面白いものには、黒木あるじ賞として、当日の会の中で特製除霊ステッカーとひがしね百物語オリジナル缶バッジをプレゼントいたします！

ナビゲーター 黒木あるじ



1976年、青森県生まれ。東北芸術工科大学卒。2009年、『おまもり』で第7回ビーケーワン怪談大賞・佳作を受賞。『ささやき』で第1回『幽』怪談実話コンテストブンまわし賞を受賞し、2010年に『震 (ふるえ)』でデビュー。近著は『破壊屋 プロレス仕舞伝』(集英社文庫)、『春のたましい 神祕いの記』(光文社)など。山形県山形市在住。

咳や発熱など風邪の症状がある方は参加をおひかえください。その他、各自で手指消毒などの対策をお願いいたします。

- *まなびあテラスのイベント料金は、東根市の文化推進のために参加費をまなびあテラスで一部助成しているため、通常とは異なる金額となっている場合がございます。
- *イベントの様子を写真・動画で撮影し、まなびあテラスの広報に利用する場合があります。
- *申し込みの際に得た個人情報はこのイベント以外に利用することはありません。
終了後は速やかに破棄いたします。

【お申込み受付開始日】

9/1
日曜日

定員になり次第締切

お問合せ・お申込み

TEL : 0237-53-0230
または総合案内カウンターに直接

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3
東根市公益文化施設まなびあテラス 東根市市民活動支援センター